

防災への備え、万全ですか？

～防災グッズ関連の試験は是非ともポーケンへ～

9月1日
防災の日



9月1日は「防災の日」です。防災に関連した情報をお届けします。
近年は、各地で自然災害(地震、台風、大雨、雪害など)の頻度が増え、大きな被害が見受けられます。
災害は、いつどこで発生するかわかりません。
災害に対して、事前に以下のような確認や備えが重要となります。

- マイ・タイムラインの作成やハザードマップを確認しておく。災害が起きた時に避難する場所や災害時の行動など、自治体の最新情報を確認し対処する。参考(国土交通省)マイ・タイムライン(mlit.go.jp)
- 家具が転倒しないよう、家具は壁に固定する、倒れた時に出入り口をふさいだりしないよう家具の向きや配置を工夫する。
- 手の届くところに、防災グッズ(懐中電灯、スリッパ、ホイッスル等)を備えておく。



防災グッズは、以下のようなものが挙げられます。

リュックサック(防災グッズを事前に入れておく)、懐中電灯(ヘッドライトなど)、乾電池、ラジオ、スリッパ、タオル、レインコート、防災ずきん、ホイッスル、給水袋、携帯トイレ、乾パン(非常食)、水、ガムテープ、軍手、マスク、消毒液、衛生用品(下着類、おむつなど)、ティッシュ、レジャーシート、絆創膏などの救急グッズ、メモ帳(筆記具)、防災シューズなど
※電池切れしていないか、非常食、水は消費期限が過ぎていないか、装備は使用できるか、いざという時の使用方法の確認など事前にチェックしておくことも大事です。

また弊機構では、防災に関連した様々な試験を実施しております。今回は緊急避難時に必要な防災グッズの試験について、一部ご紹介致します。

リュックサック

・把手の取付強さ(ポーケン法)

内容物の重みで把手、背負い紐や底縫いが破損しないか確認します。

【試験方法】

試験体の把手取付部に対し、定速伸長形引張試験機にて引張速度100mm/minで引っ張り、縫い付け部の破断、把手破断等の異常が生じたときの強力を測定する。

▶その他の試験…

・縫目強さ(ポーケン法)



防災靴

・耐踏抜き性

くぎ等の鋭利なものが、表底を貫通し足裏に損傷を与えることを防止する性能を確認します。

【試験方法】

靴底に試験用くぎを垂直に立て、(10±3)mm/minの圧迫速度で徐々に加圧し、試験用くぎが貫通するまでの最大力を測定。



◆今回ご紹介致しました試験以外にも様々な試験やサービスをご提供しておりますので、お気軽にご相談下さい。